

教授

佐藤 宏之

SATOU, Hiroyuki

## 1. 略歴

- 1982年3月 東京大学文学部考古学専修課程卒業  
1982年4月 財団法人東京都埋蔵文化財センター調査員  
1988年4月 法政大学大学院人文科学研究科日本史学専攻修士課程入学  
1991年3月 法政大学大学院人文科学研究科日本史学専攻修士課程修了  
1991年4月 法政大学大学院人文科学研究科日本史学専攻博士後期課程入学  
1994年3月 法政大学大学院人文科学研究科日本史学専攻博士後期課程修了、博士(文学)取得  
1994年4月 財団法人東京都埋蔵文化財センター副主任調査研究員  
1997年4月 東京大学大学院人文社会系研究科助教授  
1997年5月 東京大学文学部付属北海文化研究常呂実習施設助教授  
1999年4月 東京大学大学院新領域創成科学研究科助教授  
2003年4月 東京大学大学院人文社会系研究科助教授  
(新領域創成科学研究科助教授併任、2004年3月まで)  
2007年4月 東京大学大学院人文社会系研究科教授

## 2. 主な研究活動

### a 専門分野

先史考古学、民族考古学、人類環境史

### b 研究課題

- (1)日本列島および東アジアの旧石器時代における石器技術論、行動論、遺跡形成論、石材論的研究。  
(2)生業・居住形態等に関する民族考古学的研究。  
(3)民俗知の環境論的研究。

### c 主要業績

#### (1) 論文

- 佐藤宏之、「縄文人は定住していたか? —民族考古学からみた狩猟採集民の定住行動」、『東北地方における環境・生業・技術に関する歴史動態論的総合研究』、47-55 頁、2012.3  
Akira Iwase and Hiroyuki Sato et al, 「The timing of megafauna extinction in the late Late Pleistocene on the Japanese Archipelago」、『Quaternary International』、255、114-124 頁、2012.3  
佐藤宏之・役重みゆき、「北海道の後期旧石器時代における黒曜石産地の開発と黒曜石の流通」、『旧石器研究』、9、1-25 頁、2013.5  
Hiroyuki Sato 「Original characteristics of modern human behavior on Japanese early Early Upper Paleolithic: edge-ground axe, circular settlement and trap pit hunting」、『Proceedings of the 16th International Symposium: SUYANGGAE and Her Neighbours in Nihewan』160-172 頁、海洋出版社、北京、2013.6  
佐藤宏之、「関東地方における石器石材の時期別動向と地域性」『石器石材と旧石器社会』147-157 頁、中・四国旧石器文化談話会、岡山、2013.11  
佐藤宏之、「日本列島の成立と狩猟採集の社会」『岩波講座 日本歴史 第1巻 原始・古代 1』岩波書店、29-62 頁、2013.11  
佐藤宏之、「石刃鍬石器群の多様性と共通性」大貫静夫・福田正宏編『環日本海北回廊における完新世初頭の様相解明』119-124 頁、東京大学大学院人文社会系研究科、2014.2  
Miyuki Yakushige and Hiroyuki Sato, 「Obsidian exploitation and circulation in Late Pleistocene Hokkaido」、『Lithic Raw Material Exploitation and Circulation in Prehistory: a comparative perspective in diverse palaeoenvironment』、Études et Recherches Archéologiques de l'Université de Liège, Belgium、138 号、159-177 頁、2014.2  
佐藤宏之・出穂雅実他、「北見市紅葉山遺跡から出土した黒曜石石器の原産地推定: EPMA によるガラスの化学組成と岩石組織」『黒曜石の流通と消費からみた環日本海北部地域における更新世人類社会の形成と変容(II)』東京大学常呂実習施設研究報告第12集、84-96 頁、2014.3

- 佐藤宏之・ファーガソン他、「北海道における黒曜石産地化学組成グループの多元的手法による特性評価」『黒曜石の流通と消費からみた環日本海北部地域における更新世人類社会の形成と変容(Ⅱ)』東京大学常呂実習施設研究報告第12集、103-122頁、2014.3
- 佐藤宏之・出穂雅実他、「ロシア沿海地方ハサン地区グヴォズデヴォ5遺跡の発掘調査」『黒曜石の流通と消費からみた環日本海北部地域における更新世人類社会の形成と変容(Ⅱ)』東京大学常呂実習施設研究報告第12集、172-185頁、2014.3
- 佐藤宏之・ファーガソン他、「北海道勇払郡厚真町上幌内モイ遺跡旧石器地点出土黒曜石遺物の蛍光X線分析および放射化分析」『黒曜石の流通と消費からみた環日本海北部地域における更新世人類社会の形成と変容(Ⅱ)』東京大学常呂実習施設研究報告第12集、57-74頁、2014.3
- 佐藤宏之・出穂雅実他、「北海道勇払郡厚真町上幌内モイ遺跡の札滑型細石刃核を伴う石器群における石器石材の調達とリダクション戦略」『黒曜石の流通と消費からみた環日本海北部地域における更新世人類社会の形成と変容(Ⅱ)』東京大学常呂実習施設研究報告第12集、157-164頁、2014.3
- 佐藤宏之・ブービット他、「吉井沢遺跡における地考古学的調査研究」『黒曜石の流通と消費からみた環日本海北部地域における更新世人類社会の形成と変容(Ⅲ)』東京大学常呂実習施設研究報告第13集、195-201頁、2014.3
- 佐藤宏之、「黒曜石研究の現状と課題:産地同定研究法の標準化を展望して」『法政考古学』40集、17-23頁、2014.3
- 森先一貴・佐藤宏之、「アムール下流域における前期新石器社会の石器技術と行動」『環日本海北回廊の考古学的研究(Ⅰ):ヤミフタ遺跡発掘調査報告書』東京大学常呂実習施設研究報告第11集、88-99頁、2014.3

## (2) 学会発表

- 国内、大貫静夫・佐藤宏之他、「東部極東平底土器の形成過程について」、第13回北アジア調査研究報告会、東京大学、2012.2.12
- 国内、佐藤宏之・夏木大吾他、「北海道北見市吉井沢遺跡の第6次発掘調査報告」、第13回北アジア調査研究報告会、東京大学、2012.2.12
- 国内、森先一貴・佐藤宏之他、「アムール下流域コンドン1遺跡の調査—更新世・完新世移行期の石器群—」、日本考古学協会第78回総会、立正大学、2012.5.27
- 国際、Hiroyuki Sato、「Recent advances of Paleolithic archaeology in Japan」、The 5th World Conference of the Society for East Asian Archaeology、九州大学、2012.6.6
- 国内、佐藤宏之、「環日本海北部地域に於ける後期旧石器時代の環境変動と生業適応」、石器文化研究会総会、明治大学博物館、2012.6.9
- 国際、Hiroyuki Sato, Masami Izuho, Satoru Yamada、「Intrasite variability of Oshorokko microblade industry in Yoshiizawa site in Hokkaido, northern Japan」、The 5th Annual Meeting of the Asian Paleolithic Association、クラスノヤルスク大学、ロシア、2012.7.8
- 国際、Hiroyuki Sato, Miyuki Yakushige、「Obsidian exploitation and circulation in Late Pleistocene Hokkaido」、International works on the Japanese Obsidian: Nagano Workshop in 2011 Symposium "Lithic Raw Material Exploitation and Circulation in Prehistory"、明治大学、2012.10.28
- 国内、佐藤宏之、「黒竜江省赫哲の民族考古学的調査」、第14回北アジア調査研究報告会、石川県立博物館、2013.2.10
- 国際、佐藤宏之、「赫哲の居住と生業」、国際シンポジウム「ロシア極東森林地帯における文化の環境適応」、ロシア連邦立極東大学、2013.3.6
- 国際、Hiroyuki Sato、「Paleolithic of Siberia and its surrounding regions」、International Symposium "Paleolithic Iran"、筑波大学文京校舎、2013.4.21
- 国際、Hiroyuki Sato, Kazuki Morisaki、「Lithic technological and human behavioral diversity before and during Late Glacial」、International Symposium "Commemoration of the 90th Anniversary of the Discovery of Shuidonggou"、中国銀川市、2013.6.27
- 国際、Miyuki Yakushige and Hiroyuki Sato、「Shirataki obsidian exploitation and circulation in prehistoric northern Japan」、International Symposium "Stories Written in Stones"、ルーマニア、ヤシ市、2013.8.23
- 国際、Kyouhei Sano, Hiroyuki Sato et al、「Geological and geochemical study in Shirataki obsidian lava complex, northern Hokkaido, Japan」、International Symposium "Stories Written in Stones"、2013.8.23
- 国内、佐藤宏之、「稜柱系細石刃石器群の生成プロセスの展望:荒川台型細石刃石器群を中心として」、公開シンポジウム「日本列島における細石刃石器群の起源」、浅間縄文ミュージアム、2013.9.14
- 国内、佐藤宏之、「日本列島にきた人たち—考古学的観点から—」、日本人類学会公開講演会、つくば市国際会議場、2013.11.4

国内、佐藤宏之、「関東地方における石器石材利用の時期別動向と地域性」、第30回中・四国旧石器談話会30周年記念シンポジウム「石器石材と旧石器社会」、岡山大学、2013.11.17

国際、Hiroyuki Sato、「Recent advances of the Japanese Paleolithic archaeology」、International Workshop in Sakhalin 2013 “Study on adaptive strategy and interaction scenarios of the human communication in the island world of the prehistoric North-East Asia”、Sakhalin State University、2013.12

国内、佐藤宏之・山田哲他、「北海道北見市吉井沢遺跡2013年度発掘調査」、第27回東北日本の旧石器文化を語る会、北海道大学、2014.2

国内、佐藤宏之・山田哲他、「北海道北見市吉井沢遺跡の発掘調査」、第15回北アジア調査研究報告会、札幌学院大学、2014.3

国内、佐藤宏之・夏木大吾他、「2013年度スラブナヤ5遺跡発掘調査報告」、第15回北アジア調査研究報告会、札幌学院大学、2014.3

国内、佐藤宏之・福田正宏他、「北海道湧別市川遺跡の発掘調査」第15回北アジア調査研究報告会、札幌学院大学、2014.3

### (3) 研究報告書

黒曜石の流通と消費からみた環日本海北部地域における更新世人類社会の形成と変容、「平成21-25年度日本学術振興会科学研究費補助金基盤(A)研究成果中間報告書」、東京大学常呂実習施設研究報告第10集、2012.10

黒曜石の流通と消費からみた環日本海北部地域における更新世人類社会の形成と変容(II)、「平成21-25年度日本学術振興会科学研究費補助金基盤(A)研究成果報告書」、東京大学常呂実習施設研究報告第12集、2014.3

黒曜石の流通と消費からみた環日本海北部地域における更新世人類社会の形成と変容(III): 吉井沢遺跡の研究、「平成21-25年度日本学術振興会科学研究費補助金基盤(A)研究成果報告書」、東京大学常呂実習施設研究報告第13集、2014.3

### (4) 会議主催(チェア他)

国際、International Symposium "Stories Written in Stones"、セッション・オーガナイザー・チェア、ルーマニア、ヤン市、2013.8.23

## 3. 主な社会活動

### (1) 行政

自治体、神奈川県文化財保護審議会、立案、委員、2012.4~2014.3

自治体、東京都文化財保護審議会、立案、委員、2012.4~2014.3

自治体、常呂遺跡史跡整備専門委員会(北見市)、立案、委員、2012.4~2014.3

自治体、岩宿文化賞選考委員会(群馬県みどり市)、選考、委員、2013.5~10